

## 「今後の財政見通しについて」に関する用語集

1 ページ

用語	説明
市税	市民の皆さんや市内の会社などに納めていただく税金です。市の運営に必要な大切な財源で、福祉、教育、道路整備、ごみ処理など、さまざまな行政サービスに使われます。
譲与税	国が集めた税金の一部を、市町村に配分するお金です。地域の道路整備や公共サービスなどに役立てられます。
交付金	国や県から市に交付されるお金です。特定の事業や制度のために交付されるものが多く、子育て支援や地域づくりなどに活用されます。
地方交付税	市によって税収に差があるため、全国どこでも一定の行政サービスを行えるよう、国から配分されるお金です。自治体間の財政格差を調整する役割があります。
国庫支出金	市が行う事業に対して、国から支払われるお金です。国と市が協力して行う事業に使われます。
県支出金	市が行う事業に対して、県から支払われるお金です。県と市が協力して行う事業に使われます。
繰越金	前年度の決算で余ったお金を、翌年度に持ち越したものです。新たな事業や財政運営の安定化などに活用されます。
繰入金	市が積み立てている基金(貯金)などから、必要に応じて取り崩して使うお金です。大きな事業や災害対応など、将来に備えた資金を活用します。
市債	道路や公共施設の整備など、大きな事業を行うために市が借り入れるお金です。一度に大きな負担が集中しないよう、長期間に分けて返済します。
扶助費	子育て支援、高齢者福祉、障がい者支援など、市民生活を支えるために使うお金です。社会保障に関する支出の一つです。
公債費	市が道路や学校などを整備するために借りたお金(市債)を、返済するために使うお金です。借りた元金だけでなく、利子の支払いも含まれます。将来の世代と負担を分かち合いながら、まちづくりを進めるための大切な経費です。
物件費	事務用品の購入、施設の管理、業務委託など、行政サービスを行うための日常的な経費です。電気代やシステム利用料なども含まれます。
補助費等	市民団体や事業者などへの補助金や負担金などのお金です。地域活動や各種事業を支援するために使われます。
普通建設事業	道路、公園、学校、公共施設などを整備・改修するための事業費です。市民生活の基盤づくりや、安全・安心なまちづくりに役立てられます。
繰出金	特別会計などへ、市の一般会計から支出するお金です。例えば、国民健康保険や下水道事業などの運営を支えるために使われます。

義務的経費	人件費、扶助費、借入金の返済など、市が必ず支払わなければならない経費です。簡単には減らすことができないため、財政運営を考えるうえで重要な指標となります。
-------	--

## 2 ページ

用語	説明
経常経費	毎年継続して必要となる経費のことです。人件費や施設の維持管理費、福祉サービスなど、日常的な行政サービスを行うために必要なお金を指します。
歳入一般財源	市が自由に使い道を決めることができる収入のことです。市税や地方交付税などが含まれ、福祉、教育、防災など、さまざまな行政サービスに活用されます。
歳出経常一般財源	毎年継続して必要となる経費に充てられている、自由に使える財源のことです。この割合が高いほど、新しい事業や将来への投資に使えるお金が少なくなり、財政運営の柔軟性が低くなります。
財政調整基金	災害や急な財源不足などに備えて、市が積み立てている「市の貯金」です。景気の変動や予期せぬ支出が発生した場合でも、安定した行政サービスを維持するために活用されます。
情報システム標準化	自治体ごとに異なっていた住民情報や税などのシステムを、全国で共通の仕様に合わせていく取組です。システムの効率化やコスト削減につながるほか、制度改正への対応もしやすくなります。
ガバメントクラウド	市役所で使う住民情報や税、福祉などのコンピューターシステムを、インターネット上で安全に利用できる仕組みにまとめる取組です。これまで自治体ごとに別々に管理していたシステムを共通化することで、運用にかかる費用を抑えたり、災害時でも大切なデータを守りやすくしたりする効果が期待されています。

## 4 ページ

用語	説明
長期財政計画	市の収入や支出が、今後どのように変化していくかを見通しながら、将来にわたって安定した行政運営を行うための計画です。将来必要となるお金や課題を早めに把握し、安心して行政サービスを続けられるようにすることを目的としています。
公共施設推進プラン	学校やグラウンドなど、市の公共施設を将来にわたって安全で使いやすく維持していくための計画です。施設の老朽化や利用状況を踏まえながら、改修や建て替え、統合などを計画的に進め、将来世代への負担を抑えることを目指しています。
インフラ施設推進プラン	道路、橋、公園、上下水道など、暮らしを支えるインフラ施設を安全に維持・管理していくための計画です。老朽化への対応を計画的に進めることで、事故や故障を防ぎ、安心して暮らせるまちづくりにつなげます。